

第二期中期目標期間中の年度評価結果一覧

※令和元年度は、道総研の自己点検評価。

※年度評価は、平成 30 年度から評価委員会意見へ変更。

中期計画項目		項目番号	年度評価・意見						
			27	28	29	30	元		
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	1 研究の推進及び成果の普及・活用	(1)研究ニーズへの対応	1	A	A	A	A	A	
		(2)研究開発の推進	ア 研究の重点化	2	A	A	A	A	A
			イ 研究開発の推進方向 (研究推進項目)	3	A	A	A	A	A
			ウ 研究ロードマップ	43~59	A	A	A	A	A
			エ 研究の実施(戦略研究)	4	A	A	A	A	A
			エ 研究の実施(重点研究)	5	A	A	A	A	A
			エ 研究の実施(経常研究)	6	A	A	A	A	A
			エ 研究の実施(外部資金)、数値目標	7	A	A	A	A	A
		エ 研究の実施(外部資金)、数値目標	8	A	A	B	A	A	
		(3)研究の評価	9	A	A	A	A	A	
	(4)研究成果の発信、数値目標	10	A	A	A	A	A		
	(5)研究成果の普及、数値目標	11	A	A	A	A	A		
	2 知的財産の有効活用	(1)知的財産の管理、数値目標	12	A	B	A	B	A	
		(2)知的財産の利活用促進、数値目標	13	A	A	A	A	A	
	3 総合的な技術支援	(1)技術相談、技術指導等の実施、数値目標	14	A	A	A	A	A	
		(2)依頼試験、設備使用等の実施、数値目標	15	A	A	A	B	B	
		(3)建築性能評価、構造計算適合性判定の実施	16	A	A	A	A	A	
		(4)担い手の育成支援	17	A	A	A	A	A	
	4 連携の推進	(1)外部機関との連携、数値目標	18	A	A	A	A	A	
		(2)行政機関との連携	19	A	A	A	A	A	
5 広報機能の強化、数値目標	20	A	A	A	A	A			
第2 業務運営の改善及び効率化	1 業務運営の基本的事項	21	A	A	A	A	A		
	2 組織体制の改善	22	A	A	A	A	A		
	3 業務の適切な見直し	(1)事務処理の改善	23	A	A	A	A	A	
		(2)道民や利用者からの意見把握と改善	24	A	A	A	A	A	
	4 人事の改善	(1)職員の意欲等の向上	25	A	A	A	A	A	
		(2)人材の採用、育成	26	A	A	A	A	A	
第3 財務内容の改善	1 財務の基本的事項	(1)透明性の確保	27	A	A	A	A	A	
		(2)財務運営の効率化	28	A	A	A	A	A	
	2 多様な財源の確保	(1)外部資金、(2)知的財産収入、(3)依頼試験収入	29	A	A	A	A	A	
		3 経費の効率的な執行	(1)経費の執行	30	A	A	A	A	A
	(2)管理経費の節減		31	A	A	A	A	A	
	4 資産の管理	32	A	A	A	A	A		
第4 その他業務運営	1 施設及び設備の整備、活用	(1)施設等の維持管理	33	A	A	A	A	A	
		(2)施設等の整備	34	A	A	A	A	A	
	2 法令の遵守	35	B	A	B	B	B		
	3 安全管理	36	B	B	A	A	B		
	4 情報セキュリティ管理	37	A	B	A	A	A		
	5 社会への貢献	38	A	A	A	A	A		
	6 災害等の対応	(1)災害発生時等の対応	39	A	S	A	S	A	
		(2)災害等に関連した調査・研究	40	A	A	A	S	A	
7 情報公開	41	A	A	A	A	A			
8 環境への配慮	42	A	A	A	A	A			

<年度意見>

意見基準	判断の目安	
	取組の項目に関する事項 (右欄の項目以外の項目)	数値目標の項目に関する事項
S 上回って実施している	取組の結果、所期の成果等を上回ったとき	達成度が90%以上(S、Aの評価は取組状況等を勘案の上、判断する。)
A 十分に実施している	取組の結果、所期の成果等を得たとき	
B 十分に実施していない	取り組んではいるが、所期の成果等を得られなかったとき	達成度が90%未満(B、Cの評価は取組状況等を勘案の上、判断する。)
C 実施していない	取組が行われていないとき	